

池上蓮さんのように身の回りの自然を観察してみましよう。

みなさんは、アンリ=ファールという人を知っていますか？

ファールは、小さい頃から虫が大好きで、不思議に思ったことがあると、いつまでも虫を見続けていたそうです。ファールは、大人になっても「虫という、最も小さなものの中に、最も大きな驚きがかくされている」と言って、たくさんの虫について調べました。そのことをまとめたのがこれらの昆虫記です。ファールは、観察が終わると「よくわたしに、いろいろなことを教えてくれたね。さあ、どこへでも好きなところへおかえり。」と、虫を逃がしてあげたそうです。

みなさんも、身近な自然をよく見て、大切にしていましよう。



クイズの答え

- 1 身だしなみを整えるため 2 昔、美術部の大学生がつくった 3 火事になった（127年前）
4 3人に1人 5 7.3億人 6 15カ国

◆◆◆ 行事をとおして学ぶ子供たち ◆◆◆

自然教室（5年生）

6月1日（火）に5年生が自然教室を行いました。午前中は、「まなびの森」で自然を満喫し、午後は朝霧野外活動センターで非常食体験を行いました。5年生の子供たちは月の輪学習で「防災」について学習しています。この日は、実際に災害が起きた時を想定し、自分たちで火を起こし、お湯を沸かすことに挑戦しました。子供たちは事前に調べてきたことを生かして、班の仲間で協力し、新聞紙や薪を使って上手に火を起こし、お湯を沸かすことができました。一日の最後はキャンプファイヤーを行い、みんなで歌を歌ったり、ダンスをしたりして盛り上がりました。学校を離れ、1日自然に囲まれながら仲間と過ごす中で、子供たちは友情の絆を深め、また一つ成長することができました。



卒業生1日先生の日（6年生）

6月23日（水）に静岡県ガールスカウト第21団指導者の石黒友香様を講師に招き、「卒業生1日先生の日」を行いました。この学習は、実際に社会で活躍している卒業生に接し、その活躍している姿から将来への夢や希望をもつ機会とすることを目的とし、市内全ての小学校で行われています。

石黒さんはガールスカウト活動や海外での体験を元にして、自分で考え行動することや勇気をもつことの大切さ等について話をされました。

石黒さんのお話を聞いて子供たちは、「勉強ができることって幸せなんだ。」「私も心優しい人になりたい。」「私も夢をあきらめずにがんばってみよう。」といった感想をもつ等、将来への夢や希望を膨らめることができました。



PTA 奉仕作業ありがとうございました。

6月27日（日）にPTA 奉仕作業を行いました。昨年はコロナの影響でできず、一昨年は雨のため校舎内のみだったため、久しぶりの作業でした。暑さとともに草が伸び、大変な作業となりましたが、皆様のご協力のおかげで、短時間で、校舎周辺等が大変きれいになりました。

日曜日にもかかわらず、多くの方に参加していただき、本当にありがとうございました。

